

TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB

❖(本日の料理)

コンソメオルディネール
ノルウェーサーモンのデイルマリネと彩り野菜のコン
ポジション バジルのクリーム
宇和島産真鯛のボワレ 木の子のソテーとソースシュ
ブレーム
アメリカ産牛フィレ肉のグリエ 粒マスタードソース
マロンクリームのブッシュ・ド・ノエル

❖(出席の子どもたちにクリスマスプレゼント)

本日出席の子どもたちひとりひとりに、会長・幹事・
会員有志から楽しいプレゼントが贈られました。

❖(会員ら出席者間のプレゼント交換)

出席者が一人ずつ壇上で番号札を引いて、当たった
番号の出席者から持参したプレゼントをいただき、次
はその出席者が番号札を引いて同じく当たった番号の
出席者からプレゼントをいただくという流れを繰り返
し、順次交換を続け、約1時間で最終的に全員が無
事他の出席者持参のプレゼントを受取って楽しいプレ
ゼント交換が終了しました。

❖(X'mas パーティー閉会)

恒例により、出席者全員が手をつないで大きな輪に
なり、「手に手をつないで」を歌い続け、パーティーは
無事終了となりました。

(参加費 大人16,000円、お子様無料、交換プレ
ゼント3,000円程度のもの、お飲み物フリードリンク制)

❖ロータリーの友 記事掲載

ロータリーの友2019年3月号に、当クラブが2014年
から参加して継続中の「ケニア水プロジェクト」(上総
掘り井戸普及活動)について、当クラブが中心となっ
て進めた昨年の「水脈探査機贈呈」に関する記事が
石原忠始幹事の寄稿で掲載されることが確定しまし
た。皆様お楽しみに!

(要約文責宮下)



クラブ週報 宮下 文夫・小堀 彰・川上 鉄太郎
編集担当 落合 守征・左 明貴子・吉田 しおり



TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB
東京中央新ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日(12:30~13:30) 会場 帝国ホテル3F 舞の間
会長 椎野 登貴子 幹事 石原 忠始
事務局 〒104-0061 中央区銀座8-11-12 正金ビル2F
TEL 03-5537-0270 FAX 03-5537-0271 <http://blog.livedoor.jp/chuoshin/>

2018-2019年度 国際ロータリーテーマ「インスピレーションになろう」

本日の例会 第727回 2019年1月21日(月)

❖卓話「ペルー日本大使公邸人質事件
〜フジモリ大統領と別れた2時間後に事件が起きた〜」
TBS元ロスアンゼルス支局長 太田 晴弥 様

例会報告 第725回 2018年12月10日(月)

出席率 60.38% 出席者26名+メンバー6名
(正会員58名-休会5名)

❖会長報告(椎野登貴子会長)

・本年度前半期は、「次世代元年」として前年度多
数入会の新入会員に活躍の場を提供する方針ですすめ
まして、夏のキャンプファイヤーや画廊巡りには若い会
員の参加が得られ大変よい成果が上がったと喜んでおり
ます。会員増強の面ではいまだ新入会員が入ってはい
ませんが候補者が何人か出ていますので、皆様のご協
力を得て成果を上げることを目指しております。

❖幹事報告(大盛敬子副幹事)

本日は石原幹事に代りましてご報告致します。
・本日BOXには週報と12月理事会議事録をお配りし
ました。
・本日で今期前半の通常例会は最後ですが、12月18
日(火)夜のクリスマス例会がありますのでよろしく
お願い致します。
・新年は1月21日(月)が第1回例会となり、理事会
も開かれますのでよろしくお願い致します。
・事務局の冬休みは、12月27日(木)から1月4日(金)
までとなっております。
・本日例会終了後は、年次総会が開かれますので、会
員の皆様は参加をよろしくお願い致します。

❖オリバスポーツ体験研修会報告(地区青少年奉仕 委員長 時枝紀子会員)

昨日石川会員、黒岩会員、事務局吉国さんと共にオ
リパラ体験研修会に出席致しました。基調講演の後には、
車いすバスケット日本代表キャプテン根木さんのリー
ドで、車いすバスケットのルールや試合の説明を受けたり、
さらにブラインドサッカーの体験もしました。研修
中の発言の中で、「失ったものを嘆く。できることを精



一杯追求しろ」という言葉がとても心に残りました。と
ても楽しい体験となりました。次年度も予定されていま
すので、是非皆様ご参加下さい。



「日本の未来とビジョン」の話

Naming Lab.代表有限会社ココカラ
代表取締役 江上 隆夫 様

【プロフィール】

・「本質からブランドを組み立てる」と
いうアプローチで、全国の中小企業
から大企業までのブランドづくりを行
うブランド戦略コンサルタント。
長崎県五島列島で伸び伸びと育
つも父親の事業失敗により愛知へ転居。大学卒業後
はミュージシャンを目指して挫折するも、運命的な出
会いによりコピーライターに転身し、その後、18年近
く大手広告代理店アサツーディ・ケイでコピーライター
及びクリエイティブ・ディレクターとして、さまざまな業
種の企業広告キャンペーンやブランド構築にかかわ
る。朝日広告賞、日経広告賞グランプリ、日経金融
広告賞最高賞、東京コピーライターズクラブ新人賞ほ
か数多くの受賞で評価を高め、2005年に独立。現
在は、クリエイティブを行う有限会社ココカラと、ブラ
ンド・コンサルティングやセミナーなどを行う株式会社
ディー・ビジョン研究所の2社を運営している。
・企業全体を俯瞰的に見るデータの、マーケティング
的手法、企業カルチャーや独自性などから価値を引
き出すデザイン思考的手法、ビジョンやミッション、
コンセプトなどを引き出すクリエイティブの手法の、
3つ手法を合わせた“ESSENTIAL
BRANDING”(エッセンシャル・ブランディング)を
提唱。数億から百億を超えるブランド運営にかかわ
り、数多くの経営者、クライアントに支持されている。
・最近ではブランディングやコンセプトづくりなどの企業
研修、イノベーションスキルを開発する事業、個人
向けにブランディングを教える塾「創風塾」を主宰す
るなど、活動の幅を広げている。
・著書にロングセラーになっている『無印良品の「あれ
」は決して安くはないのになぜ飛ぶように売れるのか』
『降りてくる思考法』(いずれもSBクリエイティブ社
刊)。開発商品に発想支援のための「イノベーション
カード」(デキル。株式会社/イノベーションデザイ



ン協会) などがある。

- ◆シリコンバレー いわずとした世界のIT(ソフト)の中心地 Google ◎10億人のユーザーが居るサービスが10個 ◎クオリティ50%でも圧倒的にスピード命 遅いのは致命傷 ◎平均給与2000万円以上 20代でも1億円の人も ◎本社ひとつの街並み3万人 社内にカフェ100か所 ◎9時~5時生活 16時半には社内ガラガラ
- ◆スタンフォード大学 ◎全米のほとんど学校のトップが入学してくる ◎世界中からその国のトップクラスが ◎ダック・シンドローム(アヒル症候群) ◎大企業に入社したい人は少ない
- ◆シリコンバレーの影 ◎熾烈で激しい競争 ◎超物価高 ◎ラストベルトとは違う国
- ◆深圳 人類史上最速で成長/人口1200万人最先端ハイテク都市ハードの中心地 ◎膨大な留学生数 その還流 ◎科学技術への投資 ◎21世紀の基幹重点分野への投資 AI、遺伝子etc

- ◆圧倒的な差が生じている 中国 7つの理由 ①人口13億人 ②政治体制の違い ③規制しない ④グランドデザイン力 ⑤GFW ネット万里の長城 ⑥資本をR&Dへ ⑦9 to 9
- ◆圧倒的な差が生じているアメリカ 7つの理由 ①規制しない(変化を受け入れる) ②チャレンジャーを讃える風土 ③勝者は圧倒的な勝ちが得られる ④グランドデザイン力 ⑤ワールドシリーズな自意 ⑥他民族・多様性のコミュニケーション ⑦資本をR&Dへ
- ◆垂直統合 水平分業 垂直分離

- ◆2020年代~2030年代に象徴的な出来事を経験する可能性
- ◆日本の人口 2018年9月時点 1億2642万人 ※前年同月に比べ▲26万人減少 2100年:上位推計6,500万人/中位推計4,850万人 ※明治40年前後の人口 下位推計4,000万人 ⇒ アジアも20年遅れで日本を追う
- ◆政治、行政、財政、規制、経済、社会諸制度、メディア、国民意識 残猶予期間は7~8年?

- ◆日本の変化 1. 次世代のリーダーが現れ始めた 落合陽一、佐藤航洋、慎泰俊 2. 一部の人の意識が変化しはじめた 若者の地方への還流 3. 新しいスタートアップの登場

年次総会(司会 石川和子会員)

例会終了後、本年度の「年次総会」が開かれ、次年度人事案確認とホームページリニューアル報告がありました。

- ・(司会 石川) 今まで当クラブでは会長幹事が経験者らと相談して次期人事を決めてきましたが、今期は初めて会長経験者会議が開かれ、人事を協議し、理事会にも承認を得て会長ノミニートとして清宮普美代会員にお願いしてお返事ももらえたので本日まで報告します。
- ・(清宮会員発言)

当初は会社が廻らなくなるのでお断りしていたのですが、出張先の九州にまで福元会長エレクトや椎野会長から電話があり、その後秋葉直前会長や石川さんからも電話が入り、熱心なお誘いをいただいたので、2020年は会長をお引受けて会社の構造が

変わるきっかけになるかとも思い、「そのときの幹事予定者も決めてもらえれば」とお答えしたところ、絶対断ると思っていた高橋肇会員が、「2020年の幹事ですか。大丈夫ですよ。」とあっさり引受けてしまったので、とうとう逃げ道も塞がれてしまい、紆余曲折ありましたがお引受けいたしました。

夫も「受けると思ったよ」と言ってくれましたが、私は大役に少しテンパっています。これから1年半かけて今の仕事のやり方をかえていきたいと思っています。

HPリニュアル終了報告(宮下文夫広報関連委員長)

- ・野呂年度から検討し契約を結び、秋葉年度にHP更新原稿を確定して依頼したHPリニュアルが一応終了しました。卓話・ニコニコ・入会案内・15周年関連・ロータリーの友の当クラブ紹介記事の転載などいろいろな面で新しくされています。是非一度アクセスして見て下さい。
- ・今後の課題は、2018年度において現在アンケートに沿ってバラバラな個人情報処理の一元化、新規HPをアプリと共に新作するかなどの方針決定が必要であることです。

(要約文責 宮下)

武 正雄様 (東京中央RC)		本日、最終例会との事、今年一年大変お世話になりました。皆様よい年をお迎え下さい。
椎野登貴子会長		今年最後の例会となりました。急に寒さが厳しくなりましたので、皆様お風邪をひかないように!!
石川和子会員		今日は最終例会です。来年も元気で例会に出席いたしましょう。
大盛敬子会員		クリスマスパーティー楽しみにしております。宜しくお願い致します。
佐藤幸子会員		昨日ちょっといいことがありましたのでニコニコします。
辻喜代子会員		先日山のメンバーも皆老人になってしまい、両国の街を赤穂浪士の吉良邸討入の道を歩いてまいりました。あの時代の流れに情が移るのわかりますが...吉良様もお役目でとちよと同情してしまいました。
野呂洋子会員		カンボジアの子ども達の描いたカレンダーをお持ちしました。宜しければお持ち下さい。
丸山富美江会員		私事で恐縮ですが、社会保険労務士会法制定50周年記念式典に、天皇・皇后両陛下ご臨席を仰ぎ永年の労に対し表彰を受けました。それも健康な体に生んでくれた両親に感謝です。
ここに合計 25,000円 / 今期累計 251,000円		

例会報告 第726回 2018年12月18日(火)

出席率 67.92% 出席者34名+メーキャップ2名 (正会員58名-休会5名)

今年は、美味しいフランス料理を召し上がっていたきながら、ハーブ演奏を聴きながらゆったりと会員相互、ご家族、ご友人に喜んでいただけるような催しとして、当クラブ単独の「クリスマス夜間例会」が開催されました。

【式次第】

受付開始	16:30
点鐘	17:00 (例会開始)
X'masパーティー開会	17:30 (例会終了次第)
閉会	20:00頃

(開催場所)

センチュリーコート 丸の内「レストラン」 (岡田会員のご尽力があり、千代田区丸の内2-1-1 丸の内マイプラザ明治生命館地下1階の「重要文化財」に指定されている建物で開催されました。)

(夜間例会)

会長開会挨拶(椎野登貴子会長)

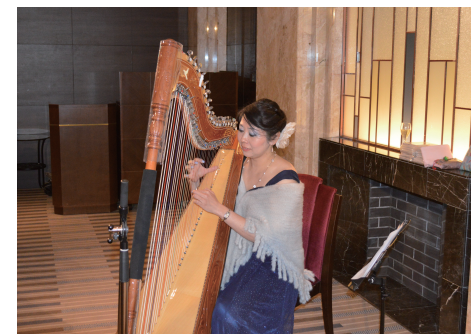
こんばんは! 今年度の半年間を会員の一致協力が無事過ごせたことを喜ぶと共に今後続く世界大会・グアム地区大会・アニメーション上映会も会員の皆様と団結して楽しく盛り上げていければと思っております。本日は皆様クリスマス例会をお楽しみ下さいませ。

幹事報告(石原忠始幹事)

- ・皆様ようこそ本日の楽しいパーティーにいらっしゃいました。参加下さいましたことを心から御礼申し上げます。
- ・来年1月の最初の例会は1月21日(月)となります。理事会もありますので、理事の皆様は11:00にお集まり下さい。
- ・1月26日(土) 午前11時30分からは新年会が開かれます。
- ・1月28日(月)の例会には、大阪から11名のメーキャップ参加が予定されていますので、是非当日当クラブも多数の会員でお出迎えして下さい。

会長閉会挨拶(椎野登貴子会長)

もう目の前にはお料理のお仕度も整ってまいりましたので挨拶は短く、この6ヵ月会長として無事務めさせていただきました感想として、僅か創立100年余で世界に会員120万人余を擁する組織となっているロータリーの奥の深さを少しずつ感じ始めていることをお伝えいたします。会員の皆様も今後ロータリアンとしてさらにいろいろなチャレンジをすすめていかれることを祈念して閉会の挨拶と致します。



(X'masパーティー)(司会 大盛敬子会員)

会長パーティー開会挨拶(椎野登貴子会長)

- ・本日は大盛会員・伊藤会員が中心になって、本当にいろいろな企画を準備していただきましたので、存分にお楽しみ下さい。
- ・又、岡田会員からは乾杯用のシャンパンのプレゼントを、又本日の素晴らしい会場の設定にもご尽力をいただき、まことにありがとうございました。

(乾杯の音頭)(石原忠始幹事)

本日の楽しいクリスマス例会を十分にお楽しみ下さい。乾杯!

(本日のハーブ奏者:琴平メイ様ご紹介)

福岡県出身、3歳からピアノを始める。福岡教育大学在学中にオーストラリアキャンベラ大学で文化人類学、社会学を専攻。日本と海外との関係に興味を抱き平成14年度から2年間青年海外協力隊に参加。青年海外協力隊活動中、パラグアイの楽器アルパ(インディアンハーブ)に出会い、アルパ教育第一人者として有名なパピーガランに師事。パラグアイの音楽ポルカを中心にクラシック、ポップスなどを学ぶ。帰国後、大使館や企業のイベントなどでアルパを演奏。クラシック、ジャズなど様々な分野とコラボし、音楽の幅を広げ、現在に至っています。